



東京・石中会だより

第10号

石巻
復興支援
特集号
PART II

発行 東京・石中会広報委員会 事務局 / 〒330-0856 さいたま市大宮区三橋 4-339-4
加藤友成方 TEL & FAX/048-877-9708 事務局メールアドレス t-sekichukai-tk@jcom.home.ne.jp
平成26年6月1日

震災から3年 特集・世界の復興モデル都市 石巻を目指して!

東日本大震災から3年。最大の被災地・石巻は平成26年度より復興基本計画の第2段階「再生期」の新たなステージに入ります。今回は石巻市より寄稿いただいた復興計画のアウトラインについてご紹介いたします。 加藤友成 (18 回生)

あいさつ



拝啓 早春の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

東日本大震災が発生して以来、石巻出身の皆様が遠く関東の地から石巻の復興を応援していただいていることに対し、改めて感謝申し上げます。

震災により、全国最大の被災地となりました本市ではございますが、私たちは、皆様から頂戴いたしました御恩を生涯忘れることなく、復興、再生、発展に向けて全力で取り組んでまいります。

長く険しい道のりではありますが、未来を担う子ども達が「このまちに生まれて本当によかった。」と思える、魅力あふれるまちに復興した姿を、お見せできるように邁進してまいりますので、今後とも、本市の復興を見守りいただければ幸いと存じます。

末筆ではありますが、貴会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝をお祈り申し上げ、御挨拶いたします。

敬具

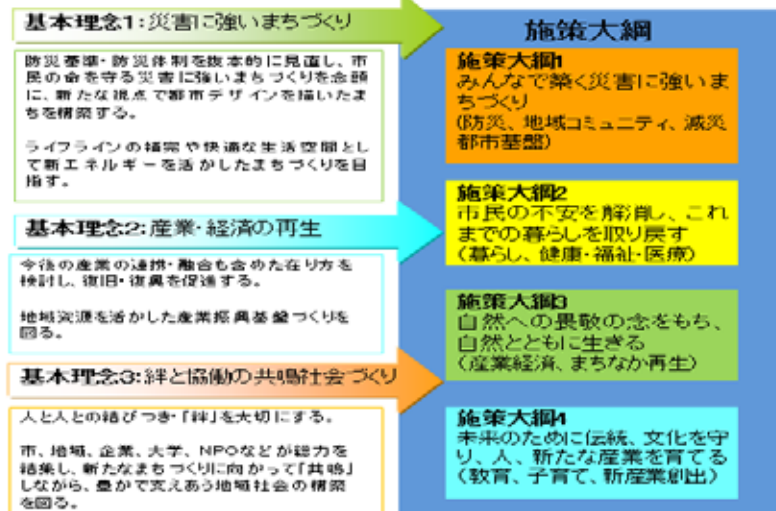
平成26年3月31日

石巻市長 亀山 紘

概要

平成23年12月に、復興の基本的な考え方や今後の復興に関する施策の展開、地区別の整備方針等今後10年間の復興に向けた道標として策定したもの

基本的な考え方



計画期間

| | | |
|------|----------------|---|
| 23年度 | 復旧期 H23~H25 | 生活や産業の再生に不可欠な住宅、生産基盤、インフラなどの復旧を行う |
| 24年度 | | |
| 25年度 | | |
| 26年度 | 再生期 H26~H29 | 復旧されたインフラと市民の力を基に、震災に見舞われる以前の活力を回復し、地域の価値を高める |
| 27年度 | | |
| 28年度 | | |
| 29年度 | | |
| 30年度 | 発展期 H30~H32 | 新たな魅力と活力ある地域として生まれ変わり、発展していく |
| 31年度 | | |
| 32年度 | | |

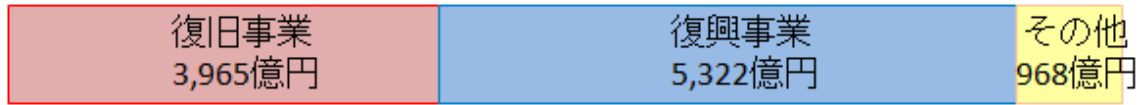
復旧・復興事業費

復旧・復興にかかる事業費

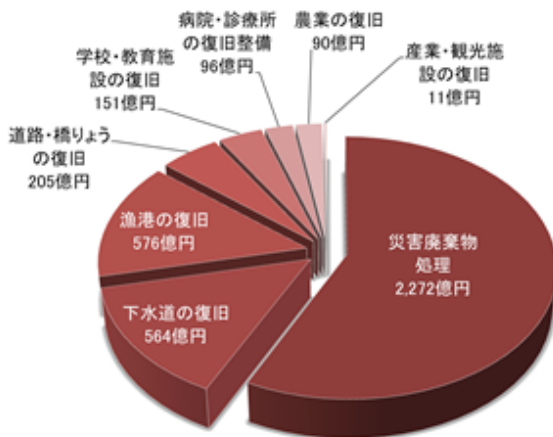
※事業費は、石巻市震災復興基本計画実施計画に基づくもの

復旧・復興にかかる主な事業費の総額は約1兆257億円を予定しています。
震災前(平成23年度)の石巻市の一般会計歳出予算は617.5億円であり、市の一般会計予算のおよそ17年分に相当します。

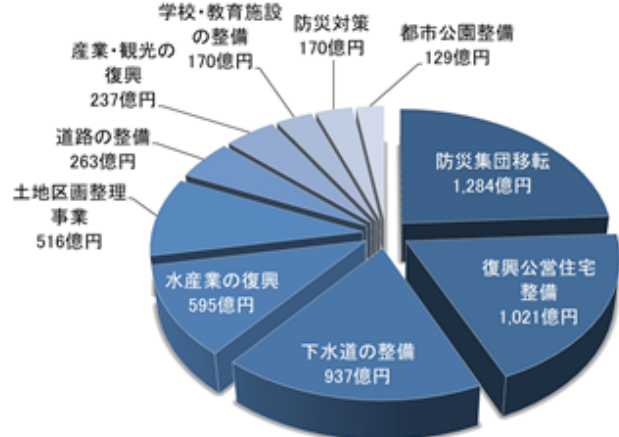
総額 約1兆255億円



○復旧事業費 約3,965億円



○復興事業費 約5,322億円



復興まちづくりの姿①

災害に強いまちづくり～市民の命を守る災害に強いまちづくり～(市街地部)

▶▶ 高台のない市街地において、堤防または道路の二重の防御で、津波からまちを守ります。

二線堤防

津波の減勢を図るため、高盛土道路、防災緑地を東西方向に連続して配置します。

○高盛土道路

市街地沿岸部分を東西方向に通過する道路を盛土により整備し、住宅地を津波から守ります。



○防災緑地

湊地区、魚町三丁目～渡波間に盛土緑地を整備し、津波の減勢を図ります。



主要道路(避難路など)の整備

海から陸へ向かう避難路や東西方向を結ぶ緊急輸送路を整備します。

防波堤

津波や高潮から市街地を守るため、数十年から百数十年の頻度で発生する津波(=1津波)にも耐える高さの防波堤を建設します。

河川堤防

旧北上川河口部兩岸には、防波堤と同じ高さの河川堤防を建設します。

津波から市民の安全を確保するために津波避難タワーを整備します。



津波避難ビル

民間事業者等が設置・建設する施設を津波避難ビルとして指定します。



避難路・避難場所整備

高台への避難路や避難場所の整備を行うもので、照明、階段、スロープ、手すり等を設置します。

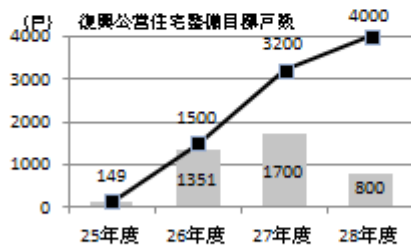


復興まちづくりの姿②

災害に強いまちづくり～市民の命を守る災害に強いまちづくり～(市街地部)

復興公営住宅整備

新市街地を含む安全な土地において、復興公営住宅を整備します。市街地部では3,250戸の復興公営住宅の供給を予定しています。



住居系既成市街地整備

二線堤防によって安全が確保された土地において、現位置復旧による市街地整備を行います。従前居住者の住宅用地に加え、復興公営住宅や公共公益施設用地の整備も行います。



新市街地整備

津波の危険性のない内陸部に、新市街地を形成します。住宅用地に加え、各種公益的施設用地の整備も行います。



| 地区名 | 面積 | 区画数 (供給開始) | 公営住宅 (供給開始) |
|-------|---------|------------------|-----------------|
| 新蛇田 | 46.5ha | 850区画 (H26年度) | 520戸 (H26年度) |
| 新蛇田南 | 27.4ha | 420区画 (H27年度) | 300戸 (H27年度) |
| あけぼの北 | 5.6ha | 40区画 (H27年度) | 160戸 (H26年度) |
| 新渡波 | 17.8ha | 220区画 (H26年度) | 50戸 (H26年度) |
| 新渡波西 | 11.1ha | 180区画 (H27年度) | - |
| 合計 | 108.4ha | 1,710区画 | 1,030戸 |

復興まちづくりの姿③

災害に強いまちづくり～市民の命を守る災害に強いまちづくり～(半島部)

高台に囲まれた漁業集落は、津波の及ばぬ高台への集団移転により、まちを守ります

防潮堤

津波や高潮から市街地を守るため、数十年から百数十年の頻度で発生する津波(=L1津波)にも耐える高さの防潮堤を建設します。

河川堤防

北上川河口部両岸には、防潮堤と同じ高さの河川堤防を建設します。

避難道整備

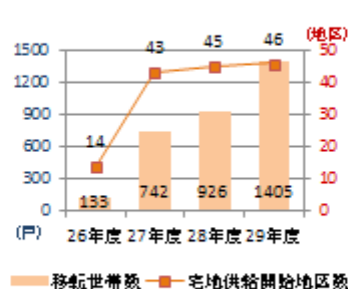
北上川沿いからの迅速な避難を誘導するために、林道を避難道として再整備を行います。

防災集団移転、復興公営住宅整備

今次津波による浸水高以上の高台に、住宅団地を整備します。住宅用地に加え、各種公益的施設用地の整備も行います。半島部では、復興公営住宅は全て住宅団地内に整備され、その供給目標は750戸となっています。






年度別宅地供給開始地区数・移転世帯数



復興まちづくりの姿④

産業・経済の再生～地域資源を活かした産業振興基盤づくり～

| <h4>水産加工団地 水産物地方卸売市場整備</h4> <p>○水産加工団地の復旧 地盤のかさ上げや被災した汚水処理施設の復旧、汚水管の復旧を行います。</p> <p>○水産物地方卸売市場の整備 ・石巻売場 (平成26年度一部供用開始、平成27年6月完成予定) 高度衛生管理方式を導入し、海外マーケットも視野に入れた付加価値の高安全・安心な水産物を提供する卸売市場を整備します。</p> <p>・牡鹿売場 (平成27年3月完成予定) 卸売市場施設及び製氷冷蔵施設を整備し、品質の高い水産物を提供します。</p> | <h4>観光施設整備</h4> <p>街なかの集客拠点として、生鮮マーケットをはじめとした、河川堤防と一体となったにぎわい交流施設の整備を検討しています。 また、既存の観光施設の復旧を随時行っています。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">主な観光施設の復旧状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石ノ森萬画館</td> <td>H24.11再開</td> </tr> <tr> <td>サン・ファン館</td> <td>H25.11再開</td> </tr> <tr> <td>おしか家族旅行村</td> <td>H25.4一部再開</td> </tr> </tbody> </table> | 主な観光施設の復旧状況 | | 石ノ森萬画館 | H24.11再開 | サン・ファン館 | H25.11再開 | おしか家族旅行村 | H25.4一部再開 |
|---|---|-------------|--|--------|----------|---------|----------|----------|-----------|
| 主な観光施設の復旧状況 | | | | | | | | | |
| 石ノ森萬画館 | H24.11再開 | | | | | | | | |
| サン・ファン館 | H25.11再開 | | | | | | | | |
| おしか家族旅行村 | H25.4一部再開 | | | | | | | | |
| <h4>浜・漁港の復興</h4> <p>⇒ 被災44漁港は平成27年度までに復旧予定</p> <p>被災した漁港施設の復旧や、沈下戻しのためのかさ上げを行います。</p>  | <h4>共同乾燥調製貯蔵施設 (カントリーエレベーター)</h4> <p>⇒ 平成25年9月整備完了 北上地域内において、農用地域内農地にて営農する農家が共同で利用する乾燥調製貯蔵施設を整備します。</p>  <h4>石巻港の復旧整備</h4> <p>被災した防波堤、岸壁、荷捌き地等の復旧整備を行います。</p> <p>○主な岸壁復旧 …平成25年度までに完了</p> <p>○防潮堤の復旧整備 …平成27年度までに完了</p>  | | | | | | | | |

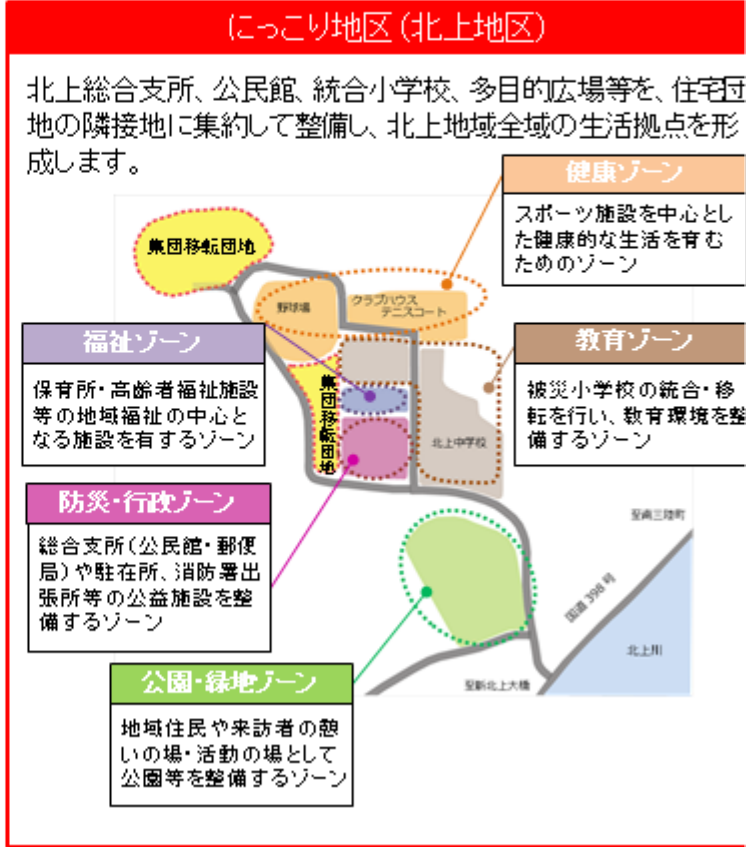
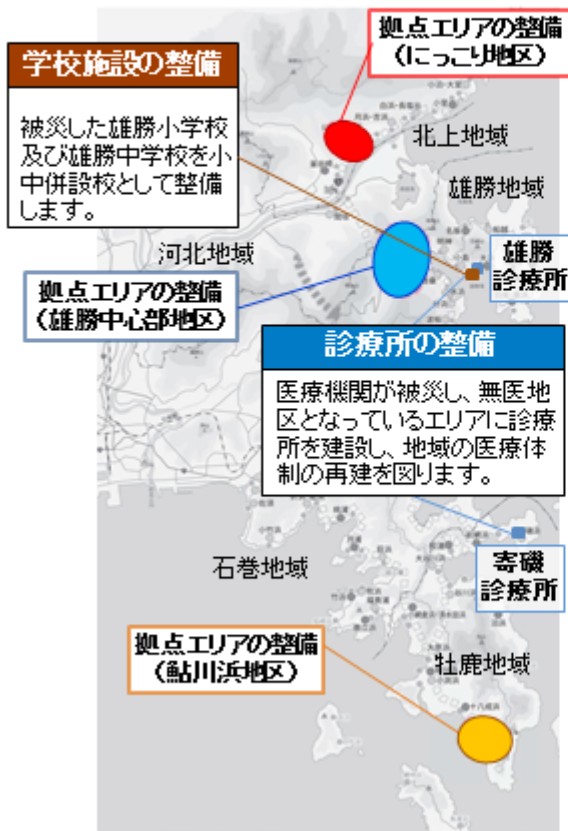
復興まちづくりの姿⑤

絆と協働の共鳴社会づくり～生活を豊かにするための施策～(市街地部)

| | |
|---|--|
| <h4>中心市街地整備</h4> <p>創造的なまちづくりを実現するために、コンパクトなまちづくりを行います。</p> <p>○商業施設用地整備 賑わいを創出するために、商業施設用地や店舗併用住宅用地を計画的に整備します。</p> <p>○駅前整備 石巻市立病院、(仮称)ささえあいセンター、(仮称)防災センターを整備し、福祉・医療・防災の拠点を形成します。</p>  |  <p>中心市街地整備 湊こども園等 かわまちづくり整備(河口部) (仮)中瀬公園 (仮)南浜公園</p> <p>石巻市立病院 石巻市立桜坂高等学校</p> |
| <h4>公共医療機関の整備</h4> <p>以下の2施設の再整備を行います。</p> <p>○石巻市立病院 平成28年7月開院予定 地上7階建て 6診療科180床</p> <p>○石巻市夜間救急センター 平成28年度開設予定</p>  | <h4>学校等教育施設の整備</h4> <p>学校等教育施設の統合、新設整備を行います。</p> <p>○石巻市立桜坂高等学校 石巻市立女子高等学校と石巻市立女子商業高等学校が統合し、平成27年4月に新しい高校が開校します。</p> <p>○湊こども園等 湊保育所、湊幼稚園、総合福祉会館みなと荘を統合し、移転新築します。</p>  <h4>公園等の整備</h4> <p>住民の皆様の意見を伺いながら、公園整備を行います。</p> <p>○(仮)南浜公園 復興祈念公園として、国・県・市が連携し整備を行います。</p> <p>○(仮)中瀬公園 水辺と石ノ森萬画館を活かした公園整備を行います。</p> <p>○いしのまき水辺の緑のpromenade計画(かわまちづくり整備) 水辺と堤防とまちを一体とした賑わい空間を創出します。</p> |

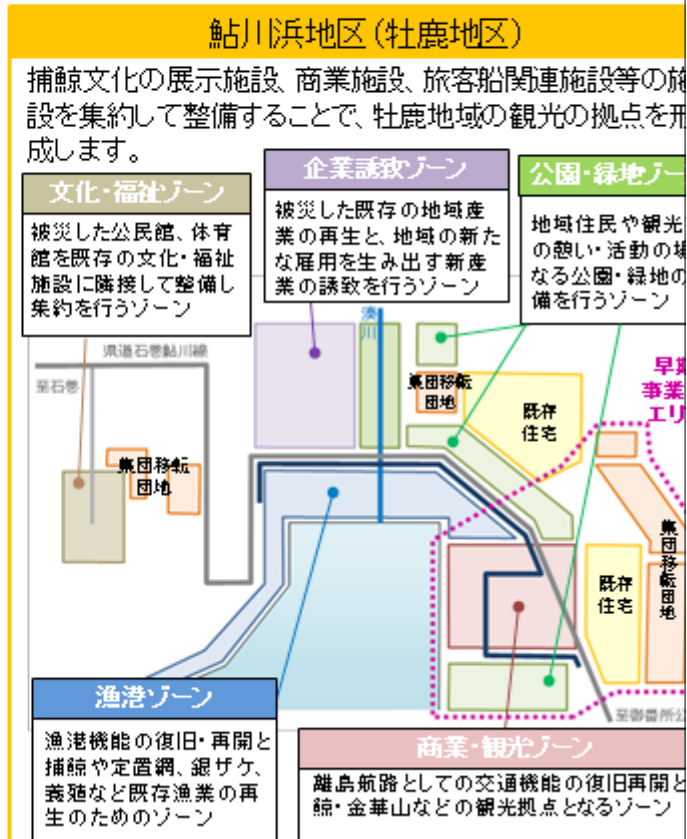
復興まちづくりの姿⑥

半島部拠点エリアの整備



復興まちづくりの姿⑦

半島部拠点エリアの整備



我が町商店街

石巻我が町商店街

旧市役所通り
イトピア通り
ことぶき町通り



1 1むぎ
喫茶店
☎22-5535



2 トップモードとも
婦人服・小物
☎93-7904



7 高金商店
食・おむすび
☎22-5496



8 輪(りん)
15カ所のおもてなし
☎93-6734-6076



3 栗野蒲鉾店
石巻名産
☎22-2971



19 茶屋
呉服・和装小物
☎22-0727



4 かとや精肉店
いしのみまかもん
☎96-9908



11 料亭・とり文
料亭
☎22-0521



5 虎堂
漬物
☎22-2280



12 八幡家
和食・和装小物
☎22-0132



6 魚長商店
魚のデパート
☎96-6796



13 親家丸本店
和食・和装小物
☎22-0151



7 1プロショップまるか
おむすび・和食・おむすび
☎93-4900



14 アトリエ例由美
ファッション・雑貨
☎98-6057

むぎ①

高金商店②

石巻中央郵便局④

栗野蒲鉾店③

かとや精肉店④

虎堂⑤

魚長商店⑥

プロショップまるか⑦

〈広小路〉

イトピアホール

トップモードとも⑧

輪(りん)⑨

料亭・とり文⑪

⑫ 親家丸本店⑬

八幡家

アトリエ・阿友美⑭

ホシノボックスピア

レストラン・茅⑮

〈橋通り〉

星薬局⑩

大町品川屋⑯

和牛の龜山⑰

1 魚長商店

15 親家丸本店

16 魚長商店

17 魚長商店

18 魚長商店



石巻小学校
八沢公園



守長商店



理容ワダ

大森花園

守谷フルーツ

おにぎり野田や

はやし屋



COOP

そば処・もりや

すがわら⑳

丹野精肉店㉑

西デマルヤ

わかつき㉒

向山靴店

かめ七呉服店

フォトサロンあい㉓

シンセイ堂㉔

サルコヤ㉕

尾張屋

かんけい丸㉖

水蔵寺



15 レストラン・茅
パティスリー・ケーキの店
☎95-2935



22 はやし屋
洋服・雑貨
☎22-3228



16 星薬局
お薬の相談・お薬の処方
☎22-1518



23 もりや
生そば・天婦羅
☎22-1660



17 大町品川屋
学生服・和装の店
☎93-6711



24 西デマルヤ
生そば・天婦羅
☎22-1943



18 和牛の龜山
和牛・和装の店
☎22-1616



25 わかつき
和食・和装の店
☎22-2386



19 理容ワダ
理容店
☎22-4096



26 向山靴店
靴・靴
☎22-0205



20 大森花園
お花の店
☎22-1512



27 かめ七呉服店
呉服・和装
☎22-0506



21 守谷フルーツ
高級フルーツの店
☎22-3305



28 尾張屋
和食・和装
☎98-9211



29 おにぎり野田や
おむすび・和食
☎22-4401



30 守長商店
生そば・天婦羅
☎22-3945

応援のまき
します!

商工会議所

〈立町通り〉

我が町商店街

帰郷したら 立ち寄ってみて

立町通り



01 田中サイクル
ブリヂストンサイクル
☎23-0977



02 さかふん
豆腐屋
☎23-7633



03 さがわら
生そば
☎23-1456



04 丹野精肉店
精肉
☎23-1805



05 フォトサロンあ
写真が得意です
☎23-0881



06 シンセイ堂
時計・宝石・メガネ
☎22-3950



07 サルコヤ
楽器専門店・音楽教室
☎23-3058



08 Duppo
SHOE・SHOUSE
☎23-8575



01 マリアージュ
エステ・ネイル・ヘア
☎23-5990



02 萬葉堂
和装・着物・和雑貨
☎23-3348



03 サトウクロージング
オーダースーツ専門店
☎23-5557



04 HAYASHIYA
カメラ
☎22-0401



05 白謙蒲鉾店
海の産物の専門店
☎22-1942



06 ヤマキ家具店
インテリアショップ
☎22-3459



07 Duppo
SHOE・SHOUSE
☎23-8575



08 品川屋
和装・着物・和雑貨
☎23-1747



09 お茶の高橋園
和菓子
☎23-0665



10 青果の丹野
フルーツ店・和雑貨
☎23-5440



11 靴のシナガワ
シューズ・靴の専門店
☎22-0766



12 廣相澤商店
世界の銘産専門店
☎22-1920



13 まるよう
フルーツショップ
☎23-0670



14 田代つり具店
釣具・釣具の専門店
☎22-3242

マリアージュ①



ふれあい商店街

萬葉堂②

岩手銀行

サトウクロージング③

HAYASHIYA④

白謙蒲鉾店⑤

ヤマキ家具⑥

Doppo⑦

品川屋⑧

お茶の高橋園⑨

青果の丹野⑩

靴のシナガワ⑪

廣相澤商店⑫

まるよう⑬

田代つり具店⑭

シートン動物病院⑮



佐藤ミート⑯

ゆうげん⑰

立花屋生花造花店⑱

ホバラヤ⑲



商工会議所

〈ことぶき町通り〉

石巻駅→

㊦メガネの相沢



15 シートン動物病院
ペットの健康が第一
☎22-6100



29 福来館
フォトスタジオ
☎22-0351

㊦ぬのや



16 佐藤ミート
お肉・お魚・お惣菜
☎23-7453



24 ヴォーグ美容室
美容室
☎23-4218

㊦富久屋

㊦福来館

㊦ヴォーグ美容室



17 ゆうげん
お肉・お魚・お惣菜
☎23-5517



25 白松がモナカ本舗
和菓子
☎23-0253



七十七銀行



18 立花屋
生花造花店
☎23-2040



26 COA
インテリアショップ
☎23-2511



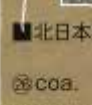
㊦白松がモナカ本舗



19 ホバラヤ
オーダースーツ専門店
☎22-1815



27 サン・シューズ
靴・靴の専門店
☎22-1457



㊦北日本銀行

㊦COA

㊦サン・シューズ

㊦仙台銀行

㊦石巻子どもセンター

㊦広田屋洋品店



20 メガネの相沢
メガネの専門店
☎23-1135



28 立花屋洋品店
紳士用品専門店
☎22-4841



21 のや
お肉・お魚・お惣菜
☎23-1189



28 BARREL
洋服・靴の専門店
☎22-1249



㊦BARREL



22 富久屋
学生服・靴の専門店
☎23-1022

2014年5月現在

平成25年度教育講演会開催される！ 「小さい頃の夢が実現！ワクワクする出会い！」

基調講演テーマ「ミスターパイロット」

全日空パイロット 尾口英昭さん（25回生）

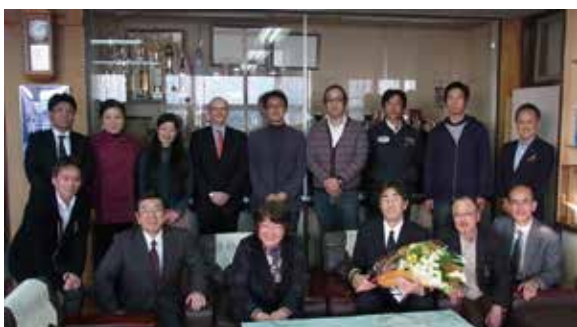
同行者：加藤友成（18回生）

平成25年度教育講演会が去る12月6日石巻中学校の体育館で開催され、全日空パイロットの尾口英昭さんが基調講演をいたしました。生徒たちは尾口先輩のユーモア溢れる講演の中に「厳しさとともにある楽しさや喜びのパイロット人生」を感じ目を輝かせながら聞き入っておりました。笑いどよめきの講演のあと活発な質疑応答があり、最後に「将来パイロットになりたいですか？」という尾口さんからの問いかけに多くの生徒たちが挙手で応え、改めて教育講演会の意義深さを感じる機会となりました。分科会では11名の講師の方々により幅広い様々なテーマで講演及び活発な質疑が行われました。

～講演を終えて～

尾口英昭（25回生）

故郷の匂いが好きです。石巻で一番好きな匂い、そんな匂いがする風景は、水道坂の上から見るでっかい夕日の風景です。じいちゃんの家が水道坂にありました。母校石巻中学校に足を踏み入れたのは、たぶん卒業以来42年ぶり。「懐かしい校舎を一周しましょうか」と、校長先生が講演の前にくまなく案内してくれました。最後にたどりついた進路相談室、そこから見えたでっかい石巻の西の空・・・蘇りました、一番好きな匂いの風景が。何かに包まれたような、幸せなぼかぼかの教室。（思い出すな～～～！あの頃のこと）理科の授業、実験を見ました。英語は外人の先生がおしゃべりしていました。給食を急ぎ足で運ぶ学生達。皆、可愛い後輩達。講演では、空のこと、飛行機に関すること、そんな魅力をたくさん伝えることに心がけました。初めから終わりまで、皆、整然と真摯に話を聞いてくれました。「ありがとう！」そして（おーい、後輩たち～～これからは皆の時代なんだよ～～分かってる～～なんて、ちっちゃく呟きながらの心の応援）今回このような貴重な経験をセッティングしてくださった東京石中会、心からのおもてなしをしてくださった校長先生、石中の皆さん、本当にありがとうございます。これからも、何度も石巻の上空を飛びます。いつも、見守っていますからね～～。



講師の皆様お疲れ様でした

各分科会 講師と講演内容

| 分科会 | 講師名 | 講演内容(要約) |
|-----|---------------------------------------|-------------------------------|
| 1 | 松村豊次氏、 一般社団法人 いしのぼき2、0代表理事。 | 「出る杭を伸ばす」。 |
| 2 | 相澤 剛氏 ※自動車販売業、 (株)アイセイオート 代表取締役。 | 「車について」。 |
| 3 | 石森洋史氏、 ヤフー (Yahoo) 株式会社 復興支援室。 | 「ネットで講演」。 |
| 4 | 伊藤隆一氏、 (株)家具のイトウ 代表取締役。 | 「人との出会いから学んだこと」。 |
| 5 | 岡地康弘氏、 きくち学芸塾 塾長。 | 「なぜ勉強するのか」。 |
| 6 | 青木依り久氏、 東北大学 国際交流センター 日本語科講師。 | 「外国、外国語について」。 |
| 7 | 木村 仁氏、 (株)街づくりまんぼう 統括部長。 | 「故郷への想い・マンガとの出会い」。 |
| 8 | 岩元暁子氏、 ピースポート災害ボランティアセンタースタッフ。 | 「災害ボランティアについて」。 |
| 9 | 内堀孝史氏 ※住宅メーカー、 (株)千会堂 会長。 | 「中学生だからこそ、夢のある仕事」。 |
| 10 | 阿部紀代子氏 ※老舗日本料理店、 八幡屋 代表取締役。 | 「食について」。 |
| 11 | リチャード ハルバーシュタット氏、 石巻専修大学 人間学部 准教授。 | 「外国語を勉強すること」。 「異文化理解について」。 |

生徒からの感謝のメッセージ

平成25年度 石巻中学校 教育講演会 基調講演感想 その1

今日の尾口さんのお話は、びっくりするような話が多かったです。パイロットの仕事というのは私にとって、とても難しく大変なイメージでした。しかし、それは本当だったものの、たくさんのやりがいがあるということを知りました。その中でも印象に残ったのは、パイロットしか見ることのできない景色です。実際に画像を見せてもらった時は、その景色がとてもきれいでおどろきました。世の中の職業はどれも大変なことだと思います。しかし、それだけではなく「やりがい」があるということを学びました。

(1年 A. T)

私は、パイロットのことはあまりわからなかったのですが、今回、お話を聴きまして、パイロットはマネージメントとしても存在していることがわかりました。そして半年に1回というペースで国家試験があるというのがわかりました。私はパイロットとは、もっと簡単なことだと考えていたのですが、本当に難しい仕事だと思いました。ブルーインパルス操縦もなさっていたということなので、経験豊富な方だということがわかりました。そして、高校で初めて運転したという話を聴いて、そんな早くから飛行機関係のお仕事をしていることにおどろきました。

(1年 M. W)

今回、尾口さんのお話を聴いてなりたい気持ちがあらば夢は叶うんだなあと思いました。中学生のころから今の仕事に興味を持っていて、この機長になるまでずっと多くの大変なことがあったはずなのに、あきらめずに最後までやり抜こうという気持ちがすごいなあと思いました。私がお話の中で一番心に残っているのは、パイロットになってからも半年に1回ぐらい試験を受けなければならないということです。お客さんをいつでも安全に乗せることができるように日々努力していることが本当にすごいなと思いました。また、パイロットにはたくさんの免許や資格が必要で、その仕事に本当に誇りを持っているんだなあと思いました。いま頑張れば、将来につながることを信じて、何事にも一生懸命向き合いたいです。

(2年 M. H)

平成25年度 石巻中学校 教育講演会 基調講演感想 その2

パイロットの仕事は、すごく通情ですごく楽しい仕事だと思いました。たくさんのきまりがあって、たくさんのテストをクリアしなければならないんだと分かりました。パイロットの仕事は、体力も加力も必要な仕事で、選ばれた人しか出来ないんだと思いました。

「まさか」は考えずに「はやくおきる」くらいに思っていないと蓄まらない仕事なんだと思いました。これから生きていくうえで、いろいろなことを乗り越えなきゃいけないことが出てくるから、勉強もスポーツも頑張らなきゃいけないんだと思いました。

(2年 Y. A)

3回目の教育講演会でしたが、一番面白くためになった。パイロットという職を詳しく知れただけでなく、中学生としてやるべきことを見つけられた。メソも上手にとれたと思う。感動したのは「安全の中の危険ではなく、危険の中から安全を生み出す」つまり気持ちを自分の中で切り替え、考え方を前向きに直すということ。若いときに、命にかかわる事故を経験した尾口さんだからこそ、ここまで強く言えるのだと思う。今回、スライドと合わせてパイロットの魅力を知ったが、改めて大変さに気付かされた。また、ドラマもかねて、女性パイロットが多いことはうれしかった。性別関係なく働ける社会になっている今、進学・就職に生かしていきたい。本当に勉強になった。

(3年 K. T)

パイロットはとても危険を伴う仕事なんだなと思いました。人の命を責める仕事はとても重大だし、どうしてやろうと思ったか、最初は不思議でした。しかし、やはり、仕事での喜びがあるとやっつけて楽しいんだらうなと思いました。そして、自分のやりたいことを仕事にすることはとても良いことだなと思いました。その分、やりがいがあるし、楽しいと思います。まだ夢は私自身決まっていますが、自分のやりたいことを仕事にできればいいなと思いました。

(3年 A. K)

パイロット人生に興味津々
石巻中 卒業生、母校で講演

石巻市立石巻中学校 卒業生 尾口 誠二さん(現 全日本空輸株式会社 機長)が、石巻市立石巻中学校で講演を行いました。講演は、尾口さんのパイロットとしての経験や、パイロットになるまでの道のり、そしてパイロットとしての責任感や、安全に対する意識について話されました。尾口さんは、パイロットになるには、まずパイロット免許を取得し、その後、航空会社に入社し、パイロットとして働く必要があります。また、パイロットとして働くには、高い技術力と責任感が求められます。尾口さんは、パイロットとしての経験から、安全に対する意識の重要性を強調されました。講演は、尾口さんの話に多くの生徒が興味津々で聴いていました。



尾口誠二さん(現 全日本空輸株式会社 機長)が、石巻市立石巻中学校で講演を行いました。講演は、尾口さんのパイロットとしての経験や、パイロットになるまでの道のり、そしてパイロットとしての責任感や、安全に対する意識について話されました。尾口さんは、パイロットになるには、まずパイロット免許を取得し、その後、航空会社に入社し、パイロットとして働く必要があります。また、パイロットとして働くには、高い技術力と責任感が求められます。尾口さんは、パイロットとしての経験から、安全に対する意識の重要性を強調されました。講演は、尾口さんの話に多くの生徒が興味津々で聴いていました。



コックピットでの尾口さん



制服姿の尾口さん
かっこいいですね!



講演会の様子



プライベートでの一コマ

石巻中学校情報

「群れとぶ鷗よ……」

校長 横澤昌憲



同級会や同窓会が開かれると、よく行われるのが校歌斉唱です。そこで今回は、「石巻中学校校歌」の成り立ちについて紹介させていただきます。

その前に……。 「校歌の作詞・作曲はどなたかお分かりですか?」。 答えを知っている方は、相当の母校愛をおもちの方ですね……。

歌詞は、当時の父母教師会長の堺鶴二郎氏が、同窓であった芳賀秀次郎氏に依頼しつくられました。芳賀氏は山形県で教員をされていた方で、「校歌の父」とも呼ばれ約70校の校歌を作詞しています。「芳賀氏は、昭和28年9月23日、快晴の日。学区にある日和山に立って遠くを見渡し、素晴らしい眺めを詞にした」という記録が残されています。それが、「群れとぶ鷗よ 永遠なる北上…」で始まる校歌となったのです。

校歌は、3番構成となっているのはご承知のとおりですが、芳賀氏は、1番には「過去」、2番には「現在」、3番には「未来」の意味を込めたようで、歌詞にある言葉からもそれがうかがえます。また、各番の初めでは、私たちのふるさと石巻を取り囲む美しい景観、優しく見事な環境をほめ称えています。そして、その後には、「石中生として、こうあってほしい」という願いが詠まれています。

『ゆたけしその愛 まもらむその愛』
『希望はあかるく こぞりて磨かむ その叡智』
『雄々しく進まむ すすまむその道』

がその部分です。そして、最後には、青春時代の真ただ中にある若者の特権である、盛んにあふれる「生命力」や「夢」、「希望」を表す言葉が並べられています。

歌詞全体を見ると、1番では、「北上川が流れる石巻の長い歴史の中には、石巻への大きな郷土愛に一生をささげた先輩方が数多くいる。その盛んで燃えるような郷土愛をしっかりと受け継ぎ、守り、これからもっともっと育てていこう」、2番では、「今は、清らかな青少年の夢をもち、明るい希望を抱き、この夢と希望の実現のために努力し、身を鍛え、心を養い、叡智を磨いてより良い石中生になろう」、そして、3番では、「石中生の将来は、果てしなく続き、そして、限りなく開けている。将来性のある石中生諸君は、未来に向かって無限の可能性を信じ、自分の道、正しい道を雄々しく勇敢に進み、理想に到達するよう互いに手を取り合って励んで行こう」と呼びかけています。

次に、メロディについて簡単に紹介します。曲は、芳賀氏の希望により池内友次郎氏に依頼することになりました。池内氏は、俳人である高浜虚子の次男として東京に生まれました。フランスで音楽を学び、東京芸術大学や日本大学で音楽の教授をされた方です。当時の校長、志摩喜平氏が作曲を依頼するために、わざわざ東京に赴きました。その後、芳賀氏によって昭和28年秋に仕上げられた歌詞が池内氏のもとに届けられ、次の年の正月に校歌としての命を得たのでした。

このようにして「石巻中学校校歌」、一言でいえば、「郷土愛・叡智・勇気について語られた校歌」が完成し、昭和29年2月28日、校旗樹立式の中で校歌が全体に発表されたのです。ここまで、石巻中学校が開校してから約7年の歳月が流れました。完成を記念し、志摩校長は、自ら筆を執り書として残しました。現在、校舎の玄関に入って正面に大きな木製の額の中に飾られています（来石の折には学校にもぜひお立ち寄りいただき、ご確認ください）。他の学校の校歌と比べ詞も曲も重厚な趣が感じられる石巻中学校校歌は、今年2月で還暦を迎えました。そして3月、この校歌を歌いながら107名の卒業生を送り出しました。

石巻中学校情報

大運動会 ～猛暑の中、完全燃焼！～

9月1日に「完全無欠～己の限界を見せつける～」のスローガンのもと、今年の大運動会が盛大に行われました。当日は30度を超える猛暑のため熱中症で倒れる生徒が相次ぎましたが、全種目を無事に終えることができました。生徒は各種目や応援パフォーマンスにこれまでの練習の成果を十分に発揮しました。総合の部では青組が優勝し、応援の部（石中SAITARAと応援パフォーマンス）では赤組が優勝しました。



文化祭での新たな伝統と復活！

1 新たな伝統 ～ 全校制作「モザイク画」について

この取り組みは3年前から始めました。今年度は11月に復活するサンファンバウティスタ号をモチーフにしました。全校生徒が各学級に割り振られたでパーツに色紙を貼って完成させます。完成するまでどんな絵になるか分からないことになっています。

昨年度は震災前の中瀬の風景を完成させました。一昨年12月に石中を訪れた東京在住の同窓生の方が、体育館でその貼り絵を見てとても感動され、今東京石中会のホームページの表紙を飾っています。図案は風景とは決まっていませんが、今後もふるさと石巻の美しい風景を石中生全員の手で残して行けたらいいと思っています。



生徒作成によるサンファン号のモザイク画



モザイク画を作成する生徒たち

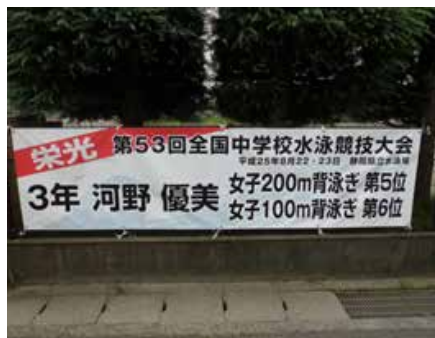
2 復活 ～ 「田代島獅子舞」について

田代島獅子舞は、長年石中生が伝承活動を行ってきた郷土芸能です。今回の文化祭で、震災後2年間休止していた伝承活動を復活することができました。6月に復活を呼び掛けて、それに賛同して集まってくれた有志生徒諸君には感謝していますし、200年近い歴史を持つ伝統芸能を継承しているということに誇りを持ってほしいです。また、お仕事の傍ら熱心指導してくれた獅子舞保存会の方々にも感謝の気持ちでいっぱいです。今後は新たな伝統づくりのために1・2年生のメンバーの加入を期待しています。



石巻中学校情報

河野さんが水泳全国大会で2種目入賞！



8月22・23日に静岡県で行われた全国中学校水泳競技大会において、3年生の河野優美さんが、200m背泳ぎで第5位、100m背泳ぎで第6位に入賞しました。今回の快挙を広く知らせるために、写真のような横断幕を作成して、校門横のフェンスに掲示することにしました。なお、河野さんは、8月末に行われたジュニアオリンピック、9月に行われた国民体育大会でも入賞しています。

高橋花織さん（3年）の作品が桜坂高校の校章デザインに決定！



桜坂高校の校章

2015年4月に開校する石巻市立桜坂高校の校章デザインの応募作品360点の中から3年生の高橋花織さんの作品が最優秀賞に選ばれ、校章として採用されることになりました。高橋さんのデザインは、咲き誇る桜の花をメインに桜坂の頭文字の「S」を中央に配置し、背後には学校から見える日和大橋を図案化したものです。



校章の原画（応募用紙）と教育委員からの通知書

気軽にご相談ください。

弁護士 鈴木 雅芳 (26回生)

多田総合法律事務所

〒105-0001
東京都港区虎ノ門2-8-1 虎ノ門電気ビル3階

TEL: (03) 3597-8855 FAX: (03) 3597-8858
E-mail: suzuki@ts-law.jp

石巻の復旧・復興のため頑張っています。

| | | | | | | |
|---|---|---|--|---|---|---|
| 電話 0225(23)2971 市役所通り 栗野蒲鉾店 水産庁長官賞に輝く名品 | 電話 0225(23)1030 泉町 井上海産物店 海産物のお土産なら | 電話 0225(23)1842 アイトピア(大町)通り そば処もりや 老舗の美味しいおそば | 電話 0225(93)7718 コミュニティタウン誌 いしのまきらいふ | 電話 0225(22)0727 イトピア(大町)通り 株式会社 京屋 | 電話 0225(23)1258 グランドホテル並び 寶来寿司 味が宝、のれんも宝の老舗 | 電話 0225(95)3658 ことぶき町通り サルコヤ 玩具や楽器のことなら |
|---|---|---|--|---|---|---|

「第10回 東京・石中会の集い」を終えて ～平成25年6月16日（日） in 第一ホテル両国 北斎の間～

浅野 剛（36回生）



恩師との2ショット

昨年11月に発行した「東京・石中会だより」特別号でお知らせした通り今回の集いでは第10回記念ということもあり、懇親会ではジャズトランペッターの伊勢秀一郎さん（24回生）の演奏やテノール歌手の渡邊公威さん（42回生）・黒木直子さん夫妻によるコンサートなど大変楽しめました。今回も復興支援団体もご参加いただき石巻の特産物の販売など大いに盛り上がりました。

それと私にとって良い思い出になったのは現石巻中学校校長である横澤先生との再会でした。私が中学校3年生の時の担任が横澤先生で、部活動のことや進路相談などいろいろな面でアドバイスをいただきました。当時私は平凡な学生でしたが卒業して30年後の今、同窓会の懇親会で私が司会をやり来賓として横澤先生をお迎えするなんて夢にも思いませんでした。東京・石中会の集いには4回出席しておりますが以前より若手の参加も増えてきました。私のような再会は滅多にないとは思いますが、何十年ぶりかに会う同級生や近所の幼馴染の方と偶然会った時と言ったら言葉に表せないくらい感動するものです。皆さんも再会に期待して「東京・石中会の集い」に参加してみてくださいはいかがでしょうか！




全員で校歌斉唱



どれにしようかな？



復興支援団体の皆様ありがとうございました

| | | | |
|--|---|--|--|
| フラガンス衣装・リゾートウェア専門店 アトリエ 阿友美 アイトピア（大町）通り 電話0225(98)6057 | ハンバーグとサラダの店 茅 (KAYA) アイトピア（大町）通り 電話0225(95)2935 |  若生工業株式会社 地域の未来と環境を考える 代表取締役 若生 保彦 一ISO9001-14001 認証登録一 石巻市清水町二丁目3番3号 TEL.0225-94-1111 FAX.0225-21-2992 http://www.wakagi.co.jp | 東京石中会・会員募集！！ 申込みは下記アドレスへ http://tokyosekichukai.com/sekichuukaiboshuu/ |
|--|---|--|--|

石巻の復旧・復興のため頑張っています。

| | | | | | | |
|---|---|---|--|--|--|---|
| 電話0225(95)0352 東北プランニング株式会社 広告代理 製作 IT関連 | 電話0225(22)0138 八幡家 松川横丁 大正二年創業 鰻 割烹 | 電話0225(93)5111 株式会社 齋武商店 鉄スクラップ古紙リサイクル | 電話0225(95)5231 株式会社 石巻日日新聞社 愛する地域を未来の笑顔につなげます | 電話0225(22)3348 菓子司 萬楽堂 焼きたてパンと伝統和菓子の店 立町通り（七十七銀行向かい） | 電話0225(96)1717 中国料理 揚子江 飽きない美味しさ・・・ 不動町二丁目（県道沿い） | 電話048(877)9708 広告募集！ 東京石中会 事務局 加藤友成 |
|---|---|---|--|--|--|---|

ア・ラ・カ・ル・ト

石巻市渡波（わたのは）「洞源院」保育園建設に支援を

東京石中会 会長 飯田 勝紀

平成 25 年 4 月 5 日 新生「石巻ひがし保育園」は 66 人の園児、保護者と共にめでたく入園式を迎えることができた。このことについては、昨年 11 月に発行した「友よ！」特集号で支援のお願いをしたところであるが、今年も東京石中会では洞源院住職小野崎秀通さんの理念と決断に心を打たれ、支援の呼びかけを継続することにした。

被災地の復興については、目に見える形の防災対策としてスーパー防波堤を構築したり、土地を嵩上げする国や県の施策が大きく報じられている。また、住民の生活を取り戻すための地域復興策として水産・漁業、農業、商業等の産業復興策や学校建設が行政主導で進められてきた。しかし、その中で忘れられがちなのは、子育てを支援してくれる幼稚園や保育園がないために、将来の復興の担い手となる子供達が他へ流出してしまう現象である。この現象に対しては「石巻の将来にとって大きな損失となることだろう。」と感じた小野崎住職は莫大な借金を抱え、吾をも省みず保育園建設という大きな決断をした。

東京石中会としては、少しでも役に立ちたい思いから会員に向けて詩集「あったかい手」の購読や支援寄付金のお願いを昨年から勧めてきた。今年も 650 人の全会員に送る会報の中で紹介し、更なる支援をお願いしたいと望んでいる。

私個人としても、詩集「あったかい手」は子供や親戚兄弟に「3.11 の証のひとつ」として買ってもらい、知人・友人と会う機会にはこの詩集を持参して支援を仰いできた。ひとつひとつは小さな支援かもしれないが、積み重なればそれなりの支援となると信じている。また、寄付金の賛同者や「友の会」会員賛同者は下記のホームページを開くと送付の手順が詳しく記載されているので、ご覧になり是非ご協力いただきたい。

【洞源院】住所；〒986-2135 石巻市渡波字仁田山 2 番地 洞源院

(Fax 0225-24-1407・Tel 0225-24-1389)

【詩集・朗読CDの紹介】「あったかい手」・編者 小野崎美紀（洞源院）

定価；詩集・朗読CDどちらも 1,000 円（送料実費）

Fax か電話で注文すると代金後払いで送ってくれます。

詩集ホームページ <http://kihofukushikai.com/books/index.html>

【保育園建設支援の問い合わせ先】洞源院住職 小野崎秀通（Tel 0225-24-1389）

支援金ホームページ <http://kihofukushikai.com/support/index.html#bank-transfer>

「石巻ひがし保育園」ホームページ <http://kihofukushikai.com/>



詩集「あったかい手」朗読CDのジャケット



詩集「あったかい手」の表紙



入園式の様子

「友達」

友達って たまんないほど
いいもんだ
その笑顔が そうさせるんだネ

寂しかったとき
悲しかったとき
いじけてたとき
どんなにか 慰めて くれたっけ

その友達も 言っていた
友達って たまんないほど
いいもんだネって

～鈴木健司さん（8回生）より～



ア・ラ・カ・ル・ト

首都圏在中の石巻出身者らが集う「石巻大同窓会」が開催されました

浅野 剛(36回生)



NPO法人いしのまきNPOセンターが主催する「石巻大同窓会」が3月8日(土)東京都千代田区のホテルニューオータニガーデンタワーで行われ、首都圏在中の石巻出身者や支援団体の方々約140人が集まりました。

東京石中会からも飯田会長、加藤事務局長をはじめ10名が参加しましたが、会場で出席者名簿を見ると他にも石中出身者が20名も参加しており交流を深めることができました。

石巻からは笹野副市長が参加され「石巻の現状と課題」をテーマにお話していただきました。

出身学校を超えた大同窓会！大変有意義な集まりでした。



乾杯～！



飯田会長(9回生)の挨拶



三浦南さん(57回生)、
三浦梓さん(59回生)姉妹
によるミニコンサート



石中出身 手を挙げて！

出帆から400年、復興の象徴となった「サンファン号」

首藤 光春(8回生)



震災の被害から復活した
サンファン号

二度にわたる地震と津波の被害を乗り越え、「サン・ファン号」は石巻の復興の象徴となった。

一度目は1613年の建造当時であった。船大工たちは必死の努力を重ね木造船「サン・ファン・バウティスタ」を造り上げた。石巻は出帆の2年前に大津波に見舞われており、絶望の淵から這い上がる大事業であった。慶長遣欧使節団を乗せたサン・ファン・バウティスタは1613年月浦を出帆、メキシコを経由してスペインそしてローマへ外交に赴くという偉業を成し遂げた。それから380余年後の1992年、サン・ファン・バウティスタは復元船として甦った。数少ない資料の中、数少ない船大工が結集して石巻造船界の総力結集の賜物となった。

二度目は、大地震・大津波が襲った東日本大震災(2011年)であった。石巻観光の花形になっていたサン・ファン・バウティスタは流失こそ免れたものの被害を受けた。

船体の破損、折れたマストの補修などは、地元石巻の造船会社を中心となり、「絆」を合言葉にももの見事な団結力で元通りによみがえらせた。この事実を「石巻人魂のDNA」と誇れるだろう。惜しみない感謝と絶賛の拍手を名匠たちに送りたい。



震災時のサンファン号



震災後のサンファン号

年会費の納入、ありがとうございました。

●平成25年度・東京石中会・年会費払込者名簿

[3回生] 阿部 剛・大木 郁子・秋保 光子・武山 勝・青沼 義信・森山 滋之・後藤 久男・水澤 昇・結城 常明・坂本 武久・嶋田 寿子・佐々木 襄・猪狩 和子・小林 敬子 [4回生] 森田 亨子・大西 葉子・阿部 剛夫・大熊 正子・金野 和夫 [5回生] 佐藤 仁子・松本 悦子・島子 妙子・上原 藤三・渡邊 寛治・阿部 道子・遠藤 明夫・小松 悦子・越後 京子・徳江 明・鈴木 恵美子・早川 幸子・千坂 健・猪俣 昌子 [6回生] 久道 勝信・藤澤 俊・柴山 恭子・中村 繁子・細川 金子・長崎 紀久子・鈴木 季子・古田 雄二 [7回生] 伊藤 恵子・金澤 功・田上 富美子・北川 貴恵子 [8回生] 首藤 光春・鈴木 健司・山手 てい子・御牧 道子・樽見 和子・畠山 尚・川 島あつ子・菅野 邦子・佐藤 恭子・松田 勝治・高嶋 展廣・今野 ひさ子・金森 喜美子・市川 洋子・高橋 静子・塩谷 洋子・梅沢 治子・澤田 知子・渥美 淳 [9回生] 飯田 勝紀・野崎 ナホ子・森 孝二・後藤 安男・山川 孝子・早田 光・菊池 正・青山 さわ・加藤 照子・滝川 喜久子・田中 龍子・梓田 洋子 [10回生] 角田 守弘・今井 和代・三浦 照雄・緒方 正子・大高 朋子・田代 勝彦・本田 生子・勝又 勝・川野 澄子・斎藤 宣子・矢澤 節子・高泉 正勝 [11回生] 高井 篤三・池永 貴美子・渡邊 みよ・間部 和子・高橋 和子・栗石 登志子・後藤 永子・鳴海 佳子・中島 富子・栗原 光男 [12回生] 西條 修・金澤 由紀子・金澤 洋・蟹澤 詔子・中塚 克子・佐藤 正克・今井 あい子・村上 秀一・小林 美智子・関根 斉・安田 淳子・吉田 義男・奈良坂 仁・南里 憲三・諏佐 良子・後藤 利男・門間 糸子・初井あき子 [13回生] 佐々木 次臣・竹内 政子・岡田 ちづ子・勝島 節子・赤塚 誠哉・植草 良子・志白 清子 [14回生] 川原 泰子・山中 圭子・高橋 真理・細川 忠勝・清宮 三代子・梅沢 智・小川 孝三郎・鈴木 照子 [15回生] 星 憲夫・山形 昌子・今野 和子・畠山 清光・星澤 晋・高橋 智江 [16回生] 星澤 正孝・葉 良枝・坂口 いく子・伊澤 洋子・青山 憲介・金澤 哲・藪田 美智子・佐々木 光子・熊谷 徹・佐藤 政彦・須田 厚・後藤 悦子・森岡 芳朗・大石 良子・岡 康博・石井俊子・渡辺 啓子 [17回生] 佐藤 真木夫・佐藤 秋男・熊谷 道夫 [18回生] 小野 恵久子・田村 隆・本橋 富久子・鈴木 清勝・鈴木裕子・小笠原 けい子・西田 美知子・岩崎 久仁夫・山崎 容子・浅野 和雄・山口 広治・加藤友成・吉田 るり子・佐々木 典雄・相澤 貞止・高橋 誠・渡辺 総一・志村 明子・出雲 雅明・笈原 健・寒風澤 啓子 [20回生] 山川 恵利子・茂原 克則・佐々木 千代子・渡辺 佳子 [22回生] 穴原 直子 [23回生] 岡田 文彦 [24回生] 伊勢 秀一郎 [25回生] 師岡 千英子・溝辺 佳代子・尾口 英昭・榎野 照子・星野 祐一 [26回生] 高橋 裕子・渡辺 淳・大久保 多賀子・高橋 周泰・菅原 寿幸・鈴木 雅芳 [29回生] 阿部 泰 [32回生] 村上 俊・高橋英二・清水昭浩・鈴木 わか子・小山 智香 [33回生] 井上 俊次 [34回生] 星野 知倫 [36回生] 浅野 剛 [42回生] 渡辺 公威 氏名回生不詳1名 (以上順不同・敬称略)

●寄付者

[3回生] 阿部 剛・大木 郁子・青沼 義信 [4回生] 阿部 剛夫 [5回生] 遠藤正子・鈴木 恵美子・早川 幸子 [6回生] 細川 金子・中村 繁子 [8回生] 首藤 光春・鈴木 健司・樽見 和子 [9回生] 飯田勝紀・伊藤 幸子 [11回生] 渡辺 みよ [18回生] 山口 広治・加藤 友成
横澤校長先生・市女高(藤山様・岡嶋様) 東京住中会・市女高同窓会・市女高同窓会関東支部・石商同窓会関東支部・東京しらうめ会51 (以上順不同・敬称略)

お振り込みに際してお願い

窓口を通してお振り込みされますと、手数料が130円徴収されます。振り込み用の機械(ATM)で振り込まれますと、手数料は80円となります。できるだけ、振り込み用の機械(ATM)でお振り込みされますよう、お願いいたします。
(平成25年度会計報告は今年7月総会にて行います。)

東京・石中会への寄付

東京・石中会も今年で11周年となりました。会の運営は、基本的には同窓生皆様からの貴重な年会費を財源としておりますが、事務費用その他の活動で、財政的にはまだまだ脆弱な面を有しています。東京・石中会では、引き続き皆様からの貴重なご寄付を受け賜っております。ご芳志は、下記事務局長宛にお送りくださいますようお願いいたします。
加藤 友成

〒330-0856 さいたま市大宮区三橋4-339-4

事務局だより

日頃は東京石中会の活動にご協力・ご支援を賜り誠に有難うございます。東日本大震災から3年が過ぎました。石巻の企業や個人の方々の中には復興に向けて動き出された方がいる一方で未だ立ち直りのキツカケをつかめない方も少なからずおられます。皆様それぞれ状況は異なりますが、そのままのふるさと石巻とともに寄り添いながら少しでもお役に立てればと考えております。今回の広報誌では石巻中学校学区地域を中心に商店街MAPを作成いたしました。石巻に帰ったときには多くの方に立ち寄っていただければこの上ない喜びであります。東京石中会はこれからもより一層石巻との交流を活発にしていきたいと思います。今後とも宜しくお願い申し上げます。

編集・広報

委員長 浅野 剛
委員 首藤 光春

事務局長 加藤 友成

第11回

東京・石中会の集い

7月12日(土)

開場 11:30
開宴 12:00

第一ホテル両国 東京都墨田区横網1-6-1

当日のイベント予定

- ・鈴鹿景子さん(24回生)による特別公演
- ・渡邊公威さん(42回生)、三浦南さん(57回生)、三浦梓さん(59回生)による特別コンサート

お申し込みは、はがき又は下記URLから承っております。

<http://tokyosekichukai.com/tsudoi-annai/>